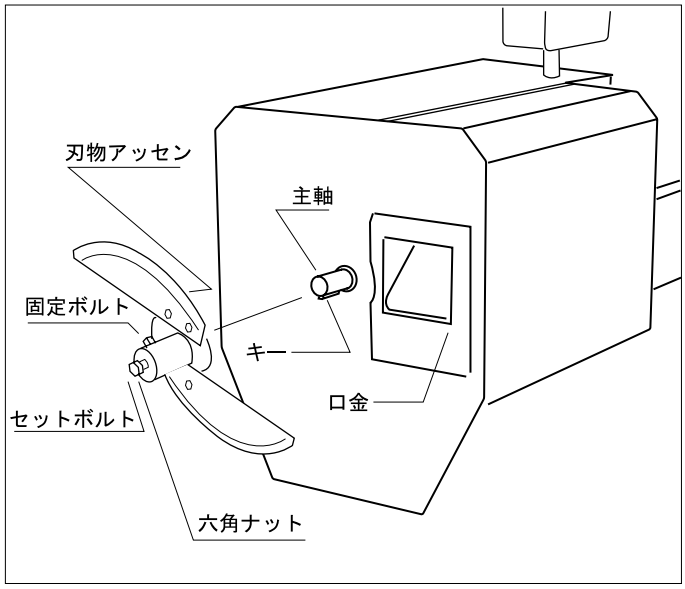
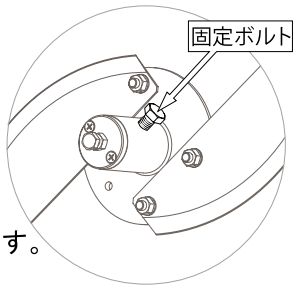
ECD-702型フードスライサー簡易操作ガイド

㈱エムラ販売
www.emura.co.jp



使用前に刃欠けがないか確認してください。

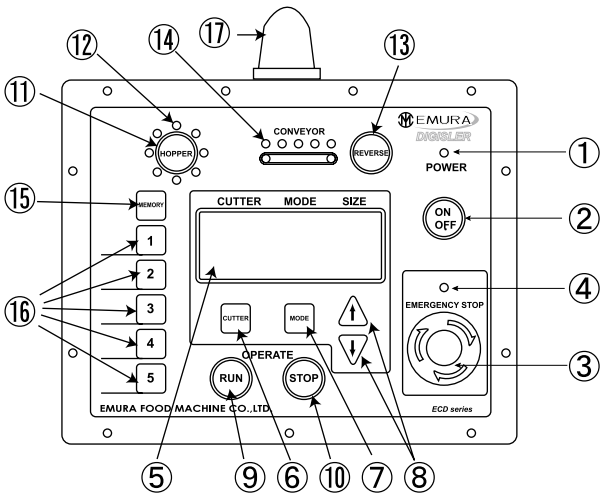
前扉を開き刃物アッセンのキー溝を主軸のキー位置に合わせて突き当たるまで押込みます。



固定ボルトを確実に締め付けます。

口金と刃面とのすき間調整は取扱説明書を参照して下さい。一度調整した刃物は使用するたびに調整する必要はありませんが、機械にセットしたときに接触するところがないか確認してください

前扉を閉めてパチン錠を確実に締めてください。



①電源ランプ(黄)	⑩ストップキー(STOP)
②電源ON・OFFキー	⑪ホッパーキー(HOPPER)
③非常停止ボタン(赤)	⑫ホッパーランプ(赤)
④非常停止ランプ(赤)	⑬リバースキー(REVERS)
⑤ディスプレイ	⑭コンベアランプ(緑)
⑥カッターキー(CUTTER)	⑮メモリーキー(MEMORY)
⑦モードキー(MODE)	⑯NO.キー
⑧切厚キー(SIZE)	⑰警告ランプ(赤)
⑨ランキー(RUN)	

操作方法

①電源ランプ(黄)の点灯を確認し、電源ON・OFFキーを長押しします。
②ディスプレイの「刃物」「モード」「切厚」が表示されます。カッターキーで刃物の種類を選びます。
③モードキーでモードの種類を選びます。
④切厚キー(△または▽)で刃物の切厚を選びます。
⑤ディスプレイメッセージの「運転できます」を確認し、ランキーを押して運転を始めます。

用意した材料をコンベアに並べていきます。

・運転中は材料がスリップしたり詰まったりしても手で押し込んだり引き出したりしないで下さい。
また下部排出口へ手を入れないで下さい。

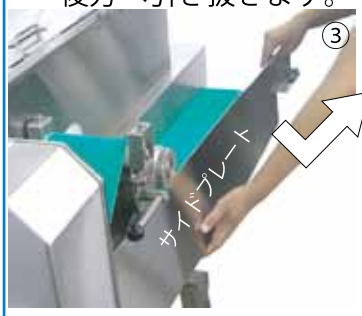
⑥運転を止める場合はストップキーを押します。
⑦同じ条件で再度運転する場合はランキーを押します。
⑧条件を変えて運転する場合は、②～⑥の操作を行います。
⑨メモリーを呼び出して運転する場合は、NO. キーを押してメモリーを呼び出し、ディスプレィに表示された内容を確認した後ランキーを押して運転を始めます。
⑩作業を終わる場合や就業時は、必ず電源ON・OFFキーを長押しした後に、しゃ断器をOFFにし、差込みプラグを抜いてください。

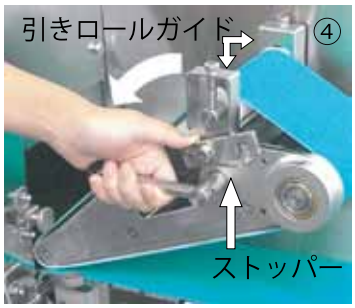
取扱説明書に記載されている安全警告・注意事項をよくお読みになり正しくお使いください。

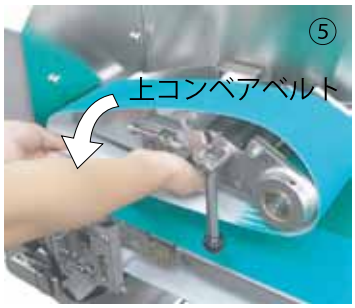
ECD-702型フードスライサーの分解洗浄

電源を全てOFF(しゃ断器OFF、プラグを抜いて下さい)にして刃物を外してください。

①天カバーを開き引張りスプリング全体を取り外し天カバーを閉じます。
②コンベアカバーを開くか取り外します。
③サイドプレートを固定しているノブねじ(2箇所)を緩めサイドプレートの後ろ側を持って手前に引き後方へ引き抜きます。







④上コンベアのストッパーを起こしてロックを解除し引きロールガイドを反対方向へ倒します。
⑤上コンベア全体を持ち上げ上コンベアベルトを手前にずらすようにして取り外します。
⑥上コンベア本体を持ち上げ、手前に引き抜いて取り外します。

⑦レバーを持ちロック軸を180°時計方向へ回転させ下前コンベアを下へ折り曲げます。
⑧下コンベアベルトを手前にずらすようにして取り外します。
⑨下前コンベアと滑り板を手前に引き抜いて取り外します。
⑩底板を上に持ち上げ取り外します。

⑪ポリハンドねじを取り外し下駆動ロール軸受けを手前に引いて取り外してから下駆動ロールを引き抜きます。
⑫口金を固定しているノブねじを緩め、口金を上へ持ち上げて取り外します。
⑬取り外したコンベアベルト、コンベアフレームやロール、口金等きれいに洗浄してください。

組み立ては逆の手順で行います。(ベルトが片寄らないように取り付けてください)
取扱説明書を必ずお読みになり正しくお使いください。